

# 八幡平市商工会報

第34号(12月号)

発行年月日 平成22年12月10日  
編集・発行 八幡平市商工会  
発行責任者 会長 高橋富一  
〒028-7111  
八幡平市大更 35-63-85  
TEL:0195-76-2040

## 市との懇談会を開催～田村市長へ要望～

市との懇談会を11月29日、八幡平ハイツにおいて開催しました。懇談会には、市から田村市長、武田副市長、工藤産業部長、高橋商工観光課長、商工会からは高橋会長はじめ横澤、橋本両副会長、各部会長、常設委員会委員長、青年部長、女性部長が出席しました。

懇談に先立ち、市長に対し、高橋会長から地域経済活性化への支援や金融支援の強化、商工会補助金の拡充強化等6項目の要望を行い、要望書を手渡しました。この要望に対し、市長から、地域経済活性化支援として、商品券へのプレミアム付加や住宅リフォーム助成、利子補給の継続など投資すべき必要なものには投資をする考えを示されました。

懇談では、高橋会長が座長となり、まちづくり（商工業振興）条例、定住人口対策、地域資源活用による滞在型観光の促進、大更駅周辺賑わい創出計画などについて、広く意見交換が行われました。



## 初の市議会との懇談会を開催

市議会との懇談会を11月17日、商工会館において開催し、懇談会には議会から瀬川議長、工藤直道産業建設常任委員会委員長、高橋喜代春同副委員長ほか同委員4人、商工会側からは高橋会長はじめ横澤、橋本両副会長、各部会長、常設委員会委員長、女性部長が出席しました。

懇談に先立ち、商工会の現状と課題について説明しました。

この後、懇談・意見交換では、高橋会長が座長となり他市町の商工業振興とまちづくりを趣旨とする条例制定状況、地域商工業の現況、商工会員の減少や財政状況など、活発に意見が交わされました。



## 第3回理事会を開催

11月16日、商工会館において本年度第3回理事会を開催しました。理事会には役員25人中20人出席し、4議題について審議され全議題とも可決承認されました。

理事会では、高橋会長のあいさつに続き、会長が議長となり議事に入りました。

議題と審議の概要は次のとおりです。

- ・議題第1号「八幡平市議会と八幡平市商工会との懇談会の開催について」

市議会との懇談会を11月17日、商工会館において開催することにしました。議会との懇談会は初めてで、議員の方々に商工会の活動などの理解を深めていただき、商工会への支援をしてもらう趣旨で開催。出席者は、議会から正副議長はじめ産業建設常任委員会委員の方々、商工会からは正副会長ほか各部会長、常設委員会委員長、青年部長、女性部長の予定。

- ・議題第2号「八幡平市と八幡平市商工会との懇談会の開催について」

例年行っている市との懇談会を11月29日、八幡平ハイツで開催することになりました。出席者は、市から市長、副市長ほか関係部課長、商工会側からは正副会長はじめ各部会長、常設委員会委員長、青年部長、女性部長。

- ・議題第3号「八幡平市に対する要望について」

平成23年度市補助金要望について要望内容について協議。商工会への補助金の拡充強化や地域経済活性化への支援をはじめ6項目について要望することになりました。要望項目は次のとおりです。

- ①平成23年度商工会補助金の拡充強化について
- ②地域経済活性化への支援について
- ③商店街振興への支援について
- ④商工会地域振興ビジョン構想への支援について
- ⑤金融支援の強化について
- ⑥地域商工業者の育成支援について

- ・議題第4号「会員加入の承認について」

次の新会員4事業所が承認されました。

隠れ家（代表 伊藤和則）、ピラス（代表 澤口昌子）、株式会社のぞみ観光バス（代表 吉田 忠）、ファーストファッション（代表 野崎亀吉）

議題審議の後、報告事項として業務報告など8項目について報告がありました。

## プレミアム付き共通商品券特別企画販売の実施

住民への日頃のプレミアム商品券ご利用に感謝し、通常1万円で購入すると5%割増（額面@500×21枚）のところを更に5%割増の（額面@500×22枚）で、限定1,000セット（購入金額10,000円）をお1人様2セットまでとして12月5日から商工会本所・支所で特別販売しました。販売当日は、天候にも恵まれ、午前9時販売前から多くの方々が購入に並び、お陰さまで即日完売した支所もあり、販売日から1週間以内で完売となりました。

また、今回の企画販売結果を受け、共通商品券発行业務運営委員では来年度の計画について検討することとしています。

## 大更商店街活性化推進事業『おおぶけ体験工房』の開催

商工会と大更商店街では11月21日、第1回目の「体験工房」を開催しました。39の方が体験工房でオリジナルな品をつくり上げました。同商店街は、製造業者が少なく、ものづくりのほかにフラダンス、着付けなどの体験を幅広く企画し、今年度は11月から来年1月までの3ヵ月、毎月第3日曜日に実施。また、体験を通じて参加店のPRと商店街への誘客を促進しようと大更商店街推進事業の一環として実施しています。是非、1度体験して見てはいかがでしょうか？

### 【 体験内容 】

- ★ 木を利用した手作り時計（たくみ工芸）
- ★ 造り酒屋の母屋でのそば打ち（栲わしの尾）
- ★ ソーセージづくり（栲肉の横沢）
- ★ ミニ壺作り（くどう壺製作所）
- ★ 木の実を利用したブローチ作り（林下家具店）
- ★ メイク（浜口薬局）
- ★ 着物の着付け（肴おおみや呉服店）
- ★ フラダンス（アパートの川村）





## 地域活性化事業 地域活性化シンポジウム開催される

11月5日、安代地区の新安比温泉静流閣を会場に地域活性化シンポジウムを開催しました。約150人の市民（議員、行政、会員など）らが講演やパネルディスカッション（討論会）に参加し、地域の観光資源の活性化について考えました。

京丹後市観光協会の渡邊法子事務局長が、「地域が主役！地域特性を活かした観光まちづくり」と題して基調講演しました。地域の歴史、文化、自然などを有効利用し、他に誇れるものを見つけ、内外に広めていく仕組みづくりなどを力説されました。

パネルディスカッションでは、江戸川大学の鈴木輝隆教授が地域リーダー像について、個性ある個々の価値観こそが宝であり、違いがある集団をまとめ寛容さをもって行動することなどアドバイスされました。また、商工会理事である安代地区の体験工房企業、麴屋もとみやの本宮隆一代表が、体験工房を漫然と行うだけではなく、感動させる提案が必要であることを述べました。

今回のシンポジウムの全文は、近日中に商工会HPに掲載します。また、音声などでお聞きになりたいからには、DVDを用意しておりますので、商工会安代支所までお問い合わせください。



## 部会合同視察研修

今年度は、商業、工業、建設業、サービス業の4部会合同で視察研修を行いました。

山形県山形市の「がんばる商店街77選」に選考された七日町の金曜市は、商店街振興組合の女性部会で企画した生鮮野菜などの対面販売「七日町朝どりほっとなる金曜市」を視察しました。

また、同県南陽市高島町商店街は、特徴ある商店街が3カ所あり、町や商工会、商店、地域住民等が一体となった「昭和の香る味な街・中央通り」の趣のある街。街をセットバックするとともに街並みを修景した「まほろば通り商店街」は、お茶のみ場や椅子・ベンチを設け安らぎを感じる商店街でした。

シベールアリーナ&麦工場では、製造工程の見学ができ、併設されている店舗やカフェでは出来

たての洋菓子や食事をいただきました。シベールアリーナは、体育館や劇場ホールとしての機能を備えており、講演会や演劇、演奏会、コンサートが開かれています。熊谷会長から「恩返し」、「見つめたら見つめ返す」、逆境を乗り越えるときは「月山は俺の山と唱える」など貴重な講演をいただきました。



## 女性部の視察研修

11月10日、秋田県大館市に22人の参加で視察研修を行いました。

今年度は、エコリサイクルに関する研修で、あきたエコタウンセンターのボランティアガイドさんより大館地区の環境・リサイクルの概要を説明していただいた後、(株)エコリサイクルの施設では家電製品（テレビ・エアコン・洗濯機・冷蔵庫）



が手作業で解体、破碎、選別される行程を見学しました。この施設は、北東北地区（秋田・岩手・青森）の中核リサイクル施設とのことでした。



秋田犬会館は忠犬ハチ公に関する写真や資料が展示され、生きている秋田犬も見ることができました。鳥潟会館は、旧家を大館市に寄贈し一般公開している施設であり、京都帝国大学名誉教授の日本外科学会会長を務めた鳥潟隆三博士の生家、また電話無線機を発明し世界発展に偉大な貢献をした鳥潟右一博士、明治時代に奇術や軽業興行をヨーロッパで名声を博した鳥潟子三吉が幼少期を過ごした家です。敷地 2400 坪で歴史を持つ旧家で、庭や庭石もすばらしく、建物とともに東北地方有数の文化遺産ともいわれているそうです。

参加者の皆さんの親睦も深められ、有意義な視察研修を終えることができました。



## 3回八幡平市民名護市交流の翼参加者募集

八幡平市では、友好都市の名護市と様々な交流を進めています。

今年度も名護市のさくら祭りの時期に合わせて行う市民ツアー・沖縄「八幡平市民名護市交流の翼」の参加者を募集しています。

- ・旅行期日 平成23年1月28日（金）～1月31日（月）3泊4日
- ・旅行代金 99,800円（大人お一人様料金）
- ・募集人員 45人（添乗員同行 最小催行人員30人）先着順として、定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- ・申込期間 平成22年10月1日（金）から平成22年12月17日（金）
- ・お申込先 詳しいお問合せ・お申込みは㈱日本旅行東北盛岡支店（TEL019-624-5826）迄

# 年末調整の時期となりました

本年も年末調整を行う時期となりました。商工会では、年末調整に関する相談を受付けます。相談期間は、大変混み合いますので、お手数でも電話で日時をご確認のうえ、来所くださるようお願いいたします。

○八幡平市商工会本所では、午前10時～16時まで次のとおり年末調整の相談の受付を行います。

- ・1月4日（火）～6日（木） 八幡平市商工会館

○八幡平市商工会安代支所では、午前10時～16時まで次のとおり年末調整の相談の受付を行います。

- ・1月 5日（水） 田山スポーツ交流館
- ・1月 6日（木） 安代支所
- ・1月11日（火） 安代支所

○八幡平市商工会松尾支所では、午前10時～16時まで次のとおり年末調整の相談の受付を行います。

- ・1月4日（火）～6日（木） 八幡平市商工会松尾支所

※納期限の特例の届出書を提出し、一定の要件を満たす場合については、1月17日（月）まで受けを行います。

**※詳細は同封の資料をご覧ください。**

## 第38回1級及び第67回3級販売士検定試験の開催

販売士検定試験（1級と3級）が平成23年2月16日に実施されます。

ご希望の方は、12月27日（月）までに商工会へお申し込みください。

受講者が多い場合は、商工会で販売士試験対策勉強会を開催する予定です。

販売士検定試験の合格者には、「販売士」の称号が付与されますが、販売士はまさに「販売のプロ」といえます。激動する流通業界で勝ち抜くための必須の資格・検定であり、「流通業界で唯一の公的資格」として社会的にも高い信頼と評価を得ています。

検定試験は、販売に必要な商品知識や販売技術、仕入や在庫管理、マーケティングなど、より高度で専門的な知識を持つ人材の育成を目指した内容となっています。

## 年末年始の休日について

年末年始の商工会業務は12月29日（水）から1月3日（月）までの6日間は休みとなります。

緊急の場合は下記へご連絡くださるようお願いいたします。

なお、12月29日・30日は年末商工金融110番「特別相談窓口」を商工会本所で開設しています。⇒ 時間AM9：00～PM4：00

○緊急連絡先 12月29日、30日 商工会本所 電話0195-76-2040  
安代支所 電話0195-63-1001